

新型コロナウイルス感染症に関する家庭教育
～風評被害を生まないために～

3月には新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、県内の学校は休校措置が取られましたが、現在は子どもたちの明るい声が聞こえています。

会員の皆様方が、それぞれの御家庭で手洗いの励行や3密を防ぐ等の感染拡大防止策に積極的に取り組んでおられることに感謝申し上げます。

さて御承知のように、医療関係者は感染症拡大阻止のために、最前線で日夜奮闘しておられます。

私たちは、感染し療養に励んでいる方とその家族、感染者の治療にあたっている医療関係者とその家族など、風評被害で誰一人苦しむことのないようにしなければなりません。

各家庭においては、新型コロナウイルス感染症について子どもたちに正しい考えと感染拡大を防ぐ行動を身に付けさせるとともに、風評被害で苦しむ人のない長崎県でありますよう御理解と御協力をお願いいたします。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症について、子どもたちに正しい知識を与え、感染拡大を防ぐ行動を身に付けさせましょう。
- 2 感染症の患者や家族は、必死の思いで看病に取り組んでいます。その心情に共感できる豊かな心を子どもたちに育てましょう。
- 3 医療関係者は、感染症拡大阻止のために日夜働いています。
野口英世、シュバイツァー等過去の偉大な人物の伝記を紹介するなどして、命を守るために働く人々を学ぶ機会としましょう。
- 4 私たち大人の何気ない言動が、子どもたちの考えや行動に大きな影響を及ぼします。感染者、医療関係者の子どもたちがいわれのない風評被害で苦しむことのないように、正しい人権感覚を各家庭で育てましょう。
- 5 子どもたちに思いやりの心が育つように、「買いだめ」について家庭で話し合ひましょう。「うばい合えば足らぬ わけ合えばあまる」という相田みつを氏の言葉があります。
- 6 長崎県PTA連合会のホームページには、コロナウイルスに関する情報がアップされています。

長崎県PTA連合会ホームページ <http://nagasaki-pta.jp/>